公益信託「エコーいばらき」環境保全基金
「助成金給付申請書」の記入方法について

1. 助成金給付申請書の取扱いについて

（1）助成金給付申請書は必ず所定の書式を使用してください。

最新のものは申請書の裏面末尾に「令和 5 年 3 月改訂」と表示されています。

募集要項にも記載されていますが、過去の書式や自己作成したものは受付できませんのでご注意ください。

（2）必ず応募期間内（締切当日消印有効）に到着するように、基金事務局に郵送で提出してください。

2. 助成金給付申請書の 1 ページ目

助成申請書

フリガナ		印
申請者名		
□ NPO法人　□学校　□任意団体　□個人　□その他（　　）		
代表者名		
郵便番号	TEL	
住所		
団体設立　（元号）　　年設立、設立後（　　）年		
団体のHP（ある場合）		

（1）申請者名

①申請者が団体の場合は団体の印を押印ください。

団体代表者個人の印や会計担当者個人の印は受付できません。

②助成決定となった場合は、助成金の振込口座を指定する「振込依頼書」

をご提出いただきますが、その際にも同一の団体名、団体印を記入・押印していただきます。

　また、助成金の振込口座も、申請者が団体の場合は当該団体名義の口座をご指定いただきますので、予めご了承ください。

（2）法人格

NPO 法人、学校法人、任意団体、個人、その他（公益法人、財団法人等）を選択し、チェックしてください。

（3）代表者名

個人の場合は「申請者名」と同一のため記入不要です。

（4）郵便番号、電話、住所

助成決定通知等はここに記載の住所に「団体名御中」でお送りします。

（5）団体設立年、設立後年数

適宜「元号」および年、年数をご記入ください。

（6）HP

団体で HP を開設し、活動内容を広く広報している場合は、HP のアドレスを記入してください。

（7）担当者名、フリガナ、電話、メール

フリガナ	TEL
担当者名	メール

①申請者が団体の場合で、代表者以外に助成金の実務担当者（会計担当者等）がおられる場合はご担当者名、電話番号、メールアドレスをご記入ください。

②申請内容について照会させていただく場合、申請書類に追加資料の提出をお願いする場合は、こちらに連絡させていただきます。

電話番号は携帯電話等、日中連絡可能なものをご記入ください。

③メールアドレスは明瞭にご記入ください。判読が困難な文字には注書き、数字を斜体とする（1、2、…）等をお願いします。

（判別が困難な例）

数字：1　　0

英語：1（エル）　O（オー）

（8）助成事業

助成事業（以下の①から④までの何れかの番号を記入）　（　　） ①県内における環境の保全活動　②環境の保全活動促進のための調査研究 ③環境保全活動の普及啓発　④学校等の環境保全教育

①から④までの助成対象事業のうち、該当する番号をひとつだけご記入ください。

対象事業の詳細は「募集要項」の 1 頁「2. 助成対象事業」をご覧ください。

なお、令和 5 年度募集より「④学校等の環境教育」については、「学校等の緑化推進活動」等が廃止となり、「環境保全や SDGs についての特色ある教育・授業等」が助成対象となりました。
したがって、校内緑化だけの事業は助成の対象とはなりません。

（9）助成を希望する理由および事業内容

助成を希望する理由および事業内容（350字以内。別紙添付方法は「「助成金給付申請書」の記入方法について」をご覧ください）

①助成を希望する理由および事業内容を 350 字以内でご記入ください。
記入方法は「記入見本」をご参考にしてください。

②なお、紙面が不足する場合は、「事業内容の説明や事業の特色等に関する追加資料」として別紙に記入して添付してください。
ただし添付書面は A4 版　1 ページ（片面のみ）を上限とします。

別紙記載内容は今回の審査対象となる活動のみについてとなります。
　また団体の会報、活動パンフレット等、助成対象事業以外にも団体の全般的な活動について記載した既存資料については、一般的な補足資料として添付いただくことは構いませんが、これらの資料を「事業内容の説明や事業の特色等に関する追加資料」の代わりとすることはできません。

運営委員会は毎回、100 件前後の申請について審査を行います。
　一般的な団体会報等を添付し、その中から今回の審査対象となる活動を抽出して読解することは、円滑な審査運営の妨げとなりますのでご遠慮ください。

3. 助成金給付申請書の 2 ページ目

資金計画

収入		
項目	金額	詳細
当基金への申請額		
他助成金		
自己資金（　　）		
収入合計		

支出		
項目	金額	詳細
支出合計（総事業費）		

（1）資金計画

①当基金への申請額

助成金の申請金額です。

募集要項記載のとおり、1 件あたり 30 万円を限度として申請してください。

②他助成金

当基金以外に他の基金、または助成制度からも給付を受ける場合は名称と金額を記入してください。

③自己資金

団体会員他からの寄附等、自助努力により自己資金を調達される場合はご記入ください。

④収入合計

前述の①から③までの合計と合致していることを確認してください。

⑤支出各項目

資金使途の費目を「項目」欄に、項目ごとの金額を「金額」欄にご記入ください。

項目の詳細は「内容」欄にご記入ください。

募集要項「5. 応募方法」記載のとおり、1 個あたり 3 万円以上の機械、器具を購入する場合は、価格が判るパンフレットを添付してください。

ネット販売等のホームページを印刷したものでもかまいません。

パンフレット等の添付が漏れており、追加で資料提出をお願いするケースが増えていますのでご注意ください。

⑥支出合計

前述の⑤の各項目の合計と合致していることを確認してください。

当基金からの助成履歴
申請団体等の活動概要、実績または個人の略歴

（2）当基金からの助成履歴、申請団体等の活動概要、実績または個人の略歴

紙面が不足する場合は別紙を添付してください。

4. 助成金給付申請書に添付が必須の書類について

募集要項「5. 応募方法」をご覧ください。

5. 申請書提出先（基金事務局）

〒164-0001　東京都中野区中野 3-36-16

三菱ＵＦＪ信託銀行　リテール受託業務部　公益信託課
公益信託「エコーいばらき」環境保全基金事務局

以上

（令和 5 年 3 月制定）